

誰もが自分らしく生きられる社会に。

日本共産党 兵庫県国政委員長
参議院兵庫選挙区候補

こむら潤

小村
じゅん



衆院選比例候補として全県を巡り、みなさんの声をお聞きして政策を訴えてきました。
コロナから命と暮らしを守り、日本でも世界でもまったなしのジェンダー平等、気候危機の問題、子育て世代として学費や少人数学級など教育の問題にも取り組んでいきます。
決意を新たに、参院選に挑みます。どうかご支援をお願いいたします。

ジェンダー平等、子どもたちに心寄せて

2017年に初当選し、尼崎市議会議員に。初質問は「性の多様性に寄りそう行政サービスを」とジェンダー平等の推進をもとめました。また、中学校給食の早期実現や虐待問題など、子どもたちに心を寄せて取り組んできました。衆院選では選択的夫婦別姓の実現などを訴えてきました。

ファミリー劇団の活動を通し 文化芸術に特別な思いを

両親は尼崎で八百屋を営みながら、休日は「人形劇団くまごろう」として活動していました。子どもの頃には家族5人で地域の行事や保育園、子供会などで公演してきました。公演を通じて、人々の心を豊かにする文化芸術に特別な思いを抱くようになりました。

バリ舞踊はライフワーク

高校・大学では美術を学び、非常勤講師や絵画講師として働きました。聴覚障がいを持つ友人が「踊ってみたい」と言ったことがきっかけでバリ舞踊を習いはじめ、いまではライフワークになりました。



参院選へキックオフ!

日本共産党街頭演説



▲左から、清水ただし前衆院議員、こむら潤兵庫選挙区予定候補、大門みきし参院議員

憲法9条守り、 平和な日本引き継ぎたい

わたしの政治家としての原点は、憲法を守りたい、子どもたちに平和な日本を引き継ぎたいという思いです。自公政権が手を付けようとしている憲法改悪を食い止めたい。そのためには、市民と野党の共闘の発展と日本共産党の躍進がどうしても必要です。憲法改悪を許さない全国署名にも、お力をお貸しください。

こむら潤チャンネル | Q



活動をSNSで発信しています

\\ 願い実現へ、力合わせ取り組みます //

命と暮らしを守る コロナで困っている人みんなに給付金を／持続化給付金・家賃支援金第2弾を／最低時給1500円の実現／消費税5%減税

憲法の理念を大切に 敵基地攻撃能力の保有やGDP(国内総生産)2%への軍事費の増額など、大軍拡ストップ／憲法の諸条項を厳格にまもる

気候危機打開へ CO₂を2030年までに最大60%削減、2050年に排出ゼロをめざす／省エネ・再エネ推進で新たな雇用や投資を生み出す

すべての施策に
ジェンダー平等の視点を 男女の賃金格差是正／性的マイノリティの権利保障と理解促進／選択的夫婦別姓の実現／「痴漢」など性暴力をなくす